

出立山間伐見本林の見学会に参加しました

平成 28 年 7 月 20 日、日南町出立キャンプ場付近に作られた「FSC・J-VAR 見本林」の見学会に参加しました。
講師は、鳥取大学の日置先生です。町内より 20 名ほどの方が参加されました。



日南町出立山には、町が所有する「FSC・J-VAR 見本林」があります。FSC は環境によい林業を認定するもの、J-VAR は地球温暖化防止に役立つ森林を認定するもので、この2つの目的の為に町が森林を所有する事は全国でも珍しいということです。

日南町で、人々がどのように森林を使ってきたのか、常に人の手が加わることで更新されてきた里山を今後どのように管理していく必要があるのかなど、興味深いお話を聞くことが出来ました。

また、間伐見本林では、間伐施業年や間伐率について案内のなされた杉・檜の山林の様子を見ることが出来、山を手入れする事の重要性を感じる事が出来ました。

林業の町、日南町にふさわしい間伐見本林です。

日南町にお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。場所は出立キャンプ場駐車場付近になります。

米子木材市場動向

2016 年 7 月 6 日(水)・20 日(水)に開催された米子木材市場の市況

7/6 杉(4m 末口径 26 cm~30cm) ¥10500(m³) / 平均...959.166 m³ (出荷量)

7/20 杉(4m 末口径 26 cm~30cm) ¥11000(m³) / 平均...840.866 m³ (出荷量)

7/6 檜(4m 末口径 16 cm~18 cm) ¥13000(m³) / 平均...621.388 m³ (出荷量)

7/20 檜(4m 末口径 16 cm~18 cm) ¥14000(m³) / 平均...397.110 m³ (出荷量)

※杉の出荷量が前月と比べ、やや減りました、檜の出荷量が前月と比べ減りました